

令和2年度御殿場市環境マネジメントシステム 取組結果報告書

御殿場市では、平成21年度から御殿場市環境マネジメントシステム（EMS）を制定・運用し、環境推進活動を実施しています。

本システムは、市のすべての施設・組織・職員を対象として、事務及び事業活動に伴う環境の向上及び環境への負荷を継続的に低減するものです。

《市直営施設及び指定管理施設》

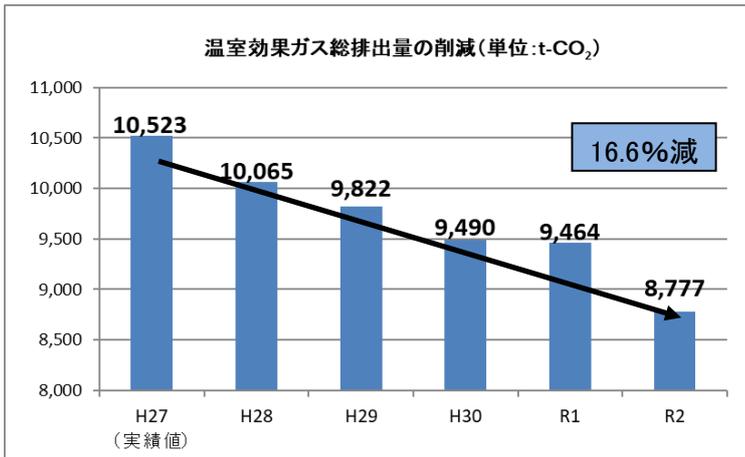
| 環境の向上及び環境負荷の低減に関する取組項目 | | 目標値 | 令和元年度実績値 | 令和2年度実績値 (H27実績値との比較) | 目標達成の有無 | |
|------------------------|--|---|---|-----------------------------------|---|-----|
| 1 省エネルギー・省資源の推進 | (1) 温室効果ガス総排出量の削減 | 排出量(t) (基準年度[H27]比) ※平成27年度実績 10,523t | 令和2年度までに 10,102t (△4.0%) | 9,464t | 8,777t (△16.6%) | 達成 |
| | A 電気及びその他の燃料 (A重油、灯油、都市ガス、 LPG、ガソリン、軽油) 使用量の削減 | 排出量(t) (基準年度[H27]比) ※平成27年度実績 10,167t | 令和2年度までに 9,760t (△4.0%) | 9,158t | 8,496t (△16.4%) | 達成 |
| | B 公用車燃料使用量の削減 (走行距離を含む) | 排出量(t) (基準年度[H27]比) ※平成27年度実績 356t | 令和2年度までに 347.0t (△2.5%) | 306t | 281t (△21.1%) | 達成 |
| | (2) 紙使用量の削減 | 紙使用量(kg) 1kgあたり約227枚 | 令和2年度までに 127,125kg以下 約28,857千枚以下 (基準年度[H27]) | 94,784kg 約21,516千枚 | 84,661kg 約19,218千枚 (△33.4%) (△9,639千枚) | 達成 |
| (3) 水使用量の削減 | 水使用量(m ³) 1m ³ =1000リットル | 令和2年度までに 206,338m ³ 以下 (基準年度[H27]) | 187,567m ³ | 155,898m ³ (△24.4%) | 達成 | |
| 2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進 | 可燃ごみ排出量の削減 | 排出量(kg) | 令和2年度までに 163,475kg以下 (基準年度[H27]) | 191,896kg | 183,199kg (12.1%) | 未達成 |
| 3 | グリーン購入の推進 | 環境負荷ができるだけ少ない製品やサービスを優先的に購入 | 適合率75%以上 | 72.6% | 73.1% | 未達成 |

環境マネジメントシステムの取組項目を、電気使用量、公用車燃料使用量、暖房等に利用するその他燃料使用量からなる「温室効果ガス総排出量」、「紙使用量の削減」、「水使用量の削減」、「可燃ごみ排出量の削減」及び「グリーン購入の推進」とし、それぞれ削減目標等を設定しています。

令和2年度は第4期目標の最終年度となりますが、可燃ごみ排出量とグリーン購入について目標未達成となりました。今後、目標達成に向け、より一層の取組を実施します。

1 省エネルギー・省資源の推進

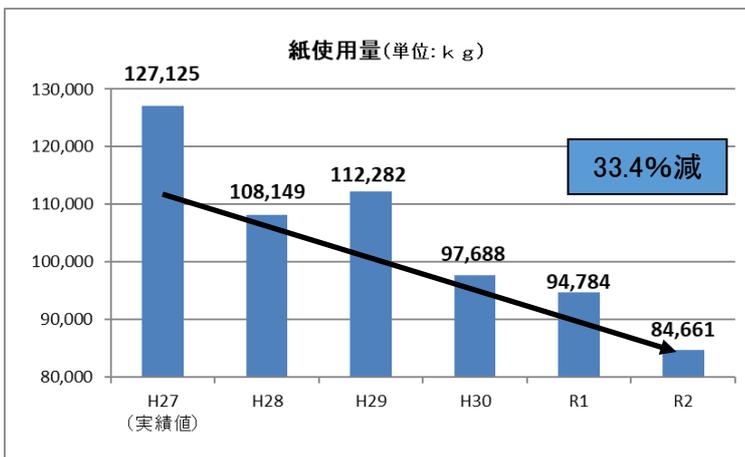
(1) 温室効果ガス総排出量の削減



温室効果ガス総排出量は、前年度と比較すると 687t-CO₂(7.3%)の削減、基準年度(平成 27 年度)と比較すると 1,746t-CO₂(16.6%)削減し、基準年度比で 4.0%削減する目標を大きく達成した。

なお、令和3年3月から市内小中学校及び一部施設でゼロカーボン電力導入し、約 151t-CO₂削減した。

(2) 紙使用量の削減

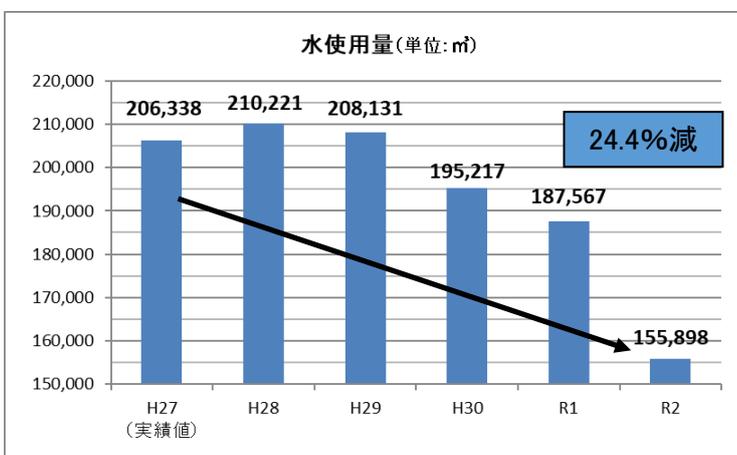


紙使用量は、前年度と比較すると 10,123kg(10.7%)の削減、基準年度(平成 27 年度)と比較すると 42,464kg(33.4%)削減し、目標を達成した。

コロナ禍が紙の使用量の削減に大きく影響しているものの、各部署における文書の電子化や両面印刷など積極的な取組により、基準年度及び前年度から大幅に削減することができた。

今後も継続して紙使用量の削減への取組が求められる。

(3) 水使用量の削減

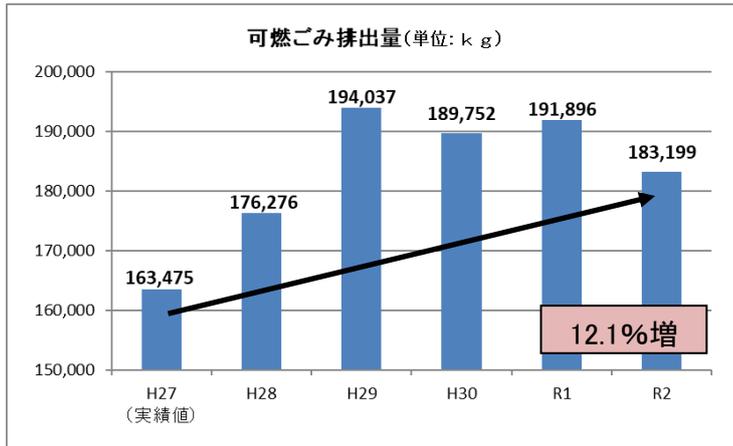


水使用量は、前年度と比較すると 31,669 m³(16.9%)の削減、基準年度(平成 27 年度)と比較すると 50,440 m³(24.4%)削減し、目標を達成した。

コロナ禍で教育施設の休校・休園や一部施設で休業したため、水の使用量は削減された。今後も給水設備等を適切に管理することにより、漏水の早期発見や未然防止を図り、継続して目標を達成していくことが求められる。

2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進

可燃ごみ排出量の削減

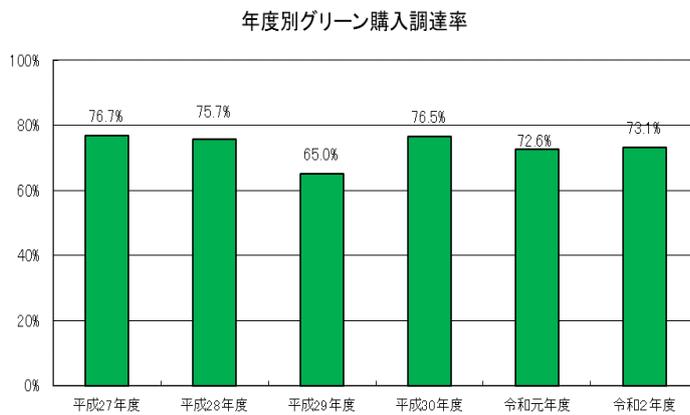


可燃ごみ排出量は、前年度比では8,697kg(4.5%)削減したが、基準年度(平成27年度)比では19,724kg(12.1%)の増加となり、目標未達成となった。

新型コロナウイルス感染症対策で小中学校等の休校・休園や施設を休業した影響もあり、前年度よりも可燃ごみの排出量は減少したものの、基準年度と比べて排出量が多い状況にある。各所属に対して、分別の徹底及び「ごみを出さない」という視点を持った事業の遂行が求められる。

3 グリーン購入の推進

グリーン購入適合品の調達率



適合品調達率 75%という目標に対し、令和2年度は前年度を2.9ポイント下回り73.1%で目標未達成となった。

目標が達成できるよう適合品の調達に努めることが求められる。